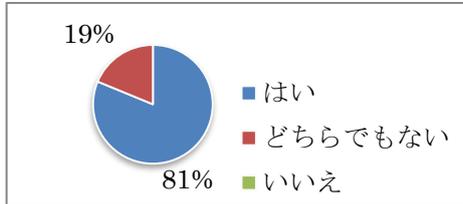


環境・体制整備

令和元年 10月 20日 現在

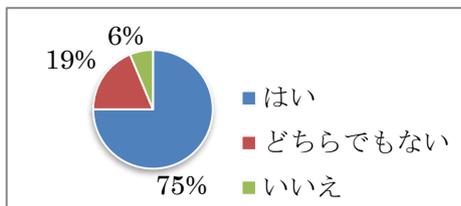
①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか



(ご意見)

- ・施設の中を見た事がないのでわかりません。
- ・和室の部屋が好きみたいですが、中まで見たことがないのでどのくらいの広さかわかりません。今度見せてもらいたいです。

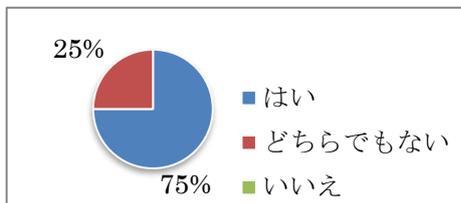
②職員の配置数や専門性は適切であるか



(ご意見)

- ・記入なし 1名
- ・何人に対しての 1名ですか？利用者の数によって増減はありますか？

③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか



(ご意見)

- ・子供が必要ないため意識していません。
- ・階段がありますね。

適切な支援の提供

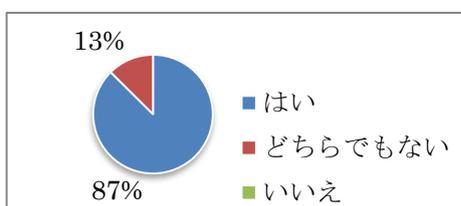
④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか



(ご意見)

- ・なし

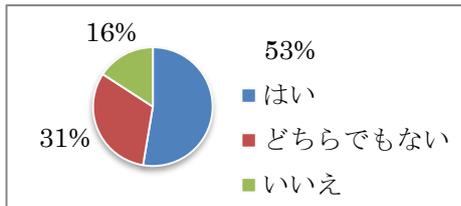
⑤活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。



(ご意見)

- ・なし

⑥放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動をする機会があるか。



(ご意見)

・あるのですか？

保護者への説明等

⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。



(ご意見)

・なし

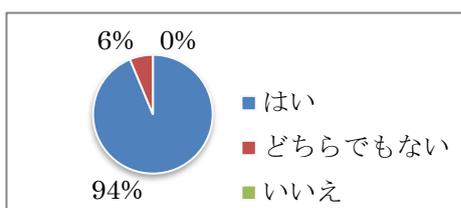
⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。



(ご意見)

・なし

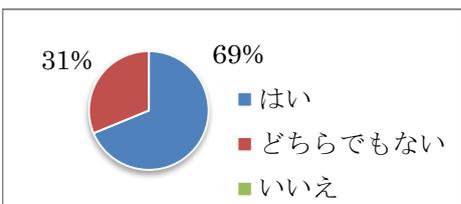
⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。



(ご意見)

・なし

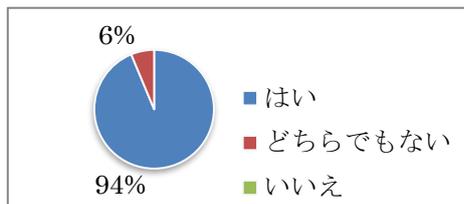
⑩父母の会の活動や支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。



(ご意見)

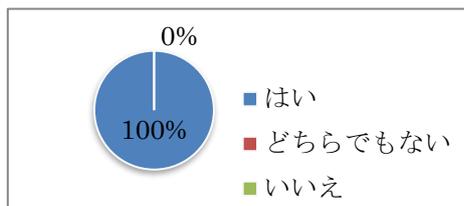
・今後、交流の機会が増えるといいですね。

⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応しているか。



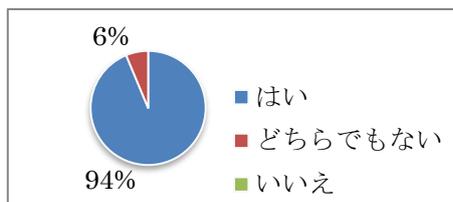
(ご意見)
・なし

⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。



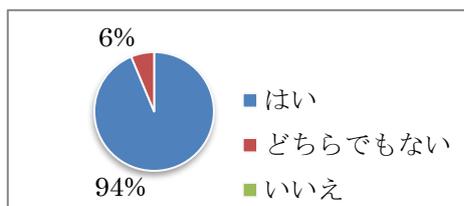
(ご意見)
・なし

⑬定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事の予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。



(ご意見)
・なし

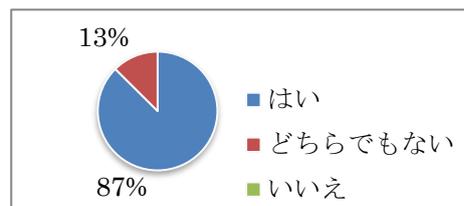
⑭個人情報に十分注意しているか。



(ご意見)
・なし

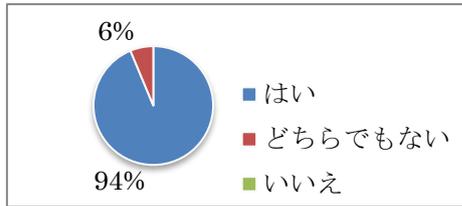
非常時等の対応

⑮緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。



(ご意見)
・なし

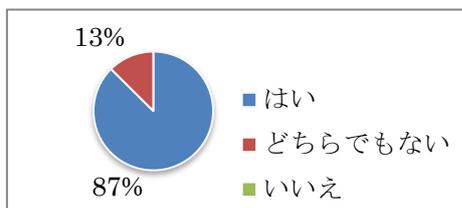
⑩非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。



(ご意見)
・なし

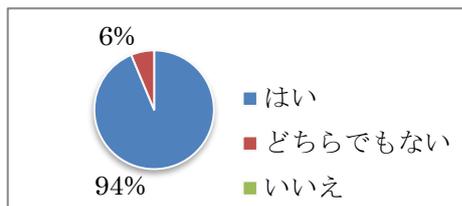
満足度

⑪子どもは通所を楽しみにしているか。



(ご意見)
・なし

⑫事業所の支援に満足している。



(ご意見)
・なし

*今回は、月に1回以上ご利用いただいているご利用者様を対象に、19名の保護者様よりご回答頂いております。

令和元年10月20日 現在

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 活動内容によっては狭い時もあると思われるが、必要に応じて広いスペースの地域振興センター2階を使用している。 また、活動内容に応じて仕切り等で活動を分けている。宿題ルームの設置。 10人に対しては適当なスペースと思われる。
	2	職員配置は適切であるか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 加配職員も配置されており、必要に応じてはマンツーマンの対応もできている。 研修等に参加する際は、専従職員が抜けてしまうこともある。このような場合でも体制を整えていきたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 室内環境、危険個所のない安全な体制で支援を行っている。 設備面では十分とは言えないが、現在の利用者状況に合わせた環境調整を行っている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 支援会議、個別支援計画書に基づいた支援、見直しを定期的に行っている。 緊急性の高い方に関してはその都度見直しを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 保護者会を実施し、保護者の意見を聞く機会を設けた。評価に対しては課題や問題点は検討している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 平成30年6月法人ホームページで公表。 保護者懇談会で配布。 今年度も公表予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている。		○		<ul style="list-style-type: none"> 第三者評価基準を活用した自己評価研修会等に参加し準備を進めている。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 内部研修(行動障害)の実施。 各関係機関に情報収集を行い積極的に参加していく。 視察研修予定。 	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 保護者、子どもからの聞き取りや支援会議やケア会議での話を元に計画作成に当たっている。 放デイの評価会議を中心に、個別対応の確認の機会を設けている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> <u>標準化したアセスメントツールについて情報収集を行い、取り入れていく。</u>
	11	活動プログラムの立案をチームで行なっているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 会議で活動プログラムの立案をしている。 児発管と専従職員が中心となり活動プログラムの立案を行っている。
	12	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 季節に合わせた内容、社会参加の機会などの工夫を行なっている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 平日、休日、長期休暇、それぞれの期間に応じたサービス内容を計画実施している。 長期休みは、子供たちが思い出に残るような体験を実施できるような企画を実施。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等ディサービス計画を作成しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 個別支援と集団活動を組み合わせた個別支援計画書を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 支援開始前に担当する職員と当日の流れや利用児の状況等の確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 支援終了後に1日の流れや利用児の様子などを振り返り共有を行なっている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 業務終了後。速やかに記録を行ない、必要な情報を共有し支援に繋げている。検証も必要に応じて試行し個別支援計画書に反映している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> 6ヶ月に1度モニタリング、評価を行い、判断している。必要に応じてはその都度行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ガイドラインに基づき個別、集団等の支援を実施している。 	

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○			・利用児の状況に応じて会議に適切な担当者が招集されている。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認)、連絡調整(送迎対応の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	○			・基本的には対応できている。 <u>学校の年間計画や行事予定について、すべての学校で把握できるよう調整中。まずは、情報収集を行っていく。</u>
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている。	○			・対応のために必要な連絡体制の準備はできている。 ・医療的放課後等デイサービスとの併用の方は情報を共有を図っている。
	23 就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等の間で情報共有と相互理解に努めているか。	○			・就学前に保育所等を訪問し、事前に情報共有を行なっている。
	24 学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			・他事業所から情報を求められた時は提供している。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○			・必要に応じて、助言、研修を受けている。 ・子育て支援センターや圏域センターと連携し必要に応じ助言を受けている。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	○			・学校ボランティアの受け入れを行っており、子供たちとの関わりはある。 <u>今後、交流機会を検討し実施していきたい。</u>
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	○			・協議会療育部会の構成員として参加している。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			・定期的な面談の他、毎日の様子を連絡帳を活用して共通理解を図っている。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して、ペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	○			・子育て支援センター実施のペアレント・プログラムに支援者として参加。 ・ <u>将来的には小グループでの実施をしていく。</u>	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			・書類(表、図、画像など)を用いて解りやすい説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			・適宜実施している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	○			・保護者懇談会を開催。 <u>今年度も10月に予定。</u> ・保護者間の連携交流を図っている。 ・市内の障害児をもつ親の会に支援関係者として参画している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			・苦情受付の窓口や体制を整備。 ・昨年度は苦情対応も行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			・じゃんぷ通信、かけはし便り、法人HPにより定期的に情報を発信している。
	35	個人情報には十分注意しているか。	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			・視覚支援などコミュニケーションに必要な対応や配慮を準備している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		・地域行事に参加。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	○			・防犯マニュアルは不審者訓練と併せて作成準備を行なっている。 ・ <u>じゃんぷ通信等の広報を活用し、保護者への周知を図っていく。</u>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			・避難訓練、不審者対応訓練等を計画実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			・セルフチェック、接遇セミナーの実施 ・虐待防止チェックリストの実施。 ・虐待防止の研修会を計画・実施。
	41	どのような場合にやむ得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディサービス計画書に記載しているか。	○			・身体拘束等の計画はないが、実施に当たってはガイドラインに沿って対応を行う。 <u>(マニュアル作成準備)</u>
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			・保護者からの聞き取りで、医師の指示による対応を徹底している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			・共有を行なっている。